

## 小豆島町未来プロジェクト 2017 (案)

### 小豆島未来大学 (仮称)

醤油会館をコミュニティーセンターとし、1ヶ月か2ヶ月に一度、瀬戸内国際芸術祭に関わったアーティスト・クリエイターやそのほか様々な分野の専門家を講師として招き、レクチャーやワークショップなどを定期的開催し、小豆島未来大学を展望する

### 小豆島未来大学 (仮称) のめざすこと

- 子どもから大人、高齢者、障がい者など多様なニーズを持つ人々が、多方面で活躍する島内外のアーティスト・クリエイター、専門家と協働して安心して暮らせるまちをつくっていく
- 小豆島の子どもたちの創造力を育み、未来の可能性を広げる出会いと交流の場とする
- 小豆島の地場産業とアート・デザインとのコラボレーションにより、島の新たな魅力やかたちを引き出す
- 瀬戸内国際芸術祭の作品や関係を大切にし、関わったアーティストやクリエイターと島の人々との交流をより深める機会をつくる

〔内容のイメージ〕

#### 人・生き方

- ・ 経済学・科学・霊長類学など様々な分野の専門家によるレクチャーを実施する

#### 教育・福祉

- ・ 障がい者や、心のケアが必要な人への理解を深めるイベントを実施する  
- 島外から先進的な取り組みをしている福祉施設や団体の方、専門家を招く

#### 産業

- ・ 新商品の開発や新ビジネスの展開を応援している島外のクリエイターや企業家などを講師として招き、島の魅力をより引き出すかたちを考える

#### まちづくり・住まい

- ・ 小豆島のまちづくりや住まいについて、建築家やクリエイターが地域の人とともに考えるフィールドワークやトークイベントを実施する  
- 小豆島建築ミーティングの規模縮小版のトークイベントなど

\* 毎回の講義の記録を映像・本などで残し、多くの方にご覧いただけるようにする

### そのほかの取組み

#### 教育・福祉

- ・ 町内の特別支援学級に通う子どもたちを対象とした演劇ワークショップを実施する  
- 劇団ままごとの柴幸男氏の企画
- ・ 演劇を通じて、高齢者の健康と憩いの場をつくる  
- 劇団ままごとによる演劇や歌、健康体操

#### まちづくり・住まい

- ・ 堀越地区の空き家の調査・活用の取組み  
- 早稲田大学古谷誠章研究室
- ・ 醤油会館周辺環境整備  
- 京都造形芸術大学城戸崎和佐ゼミ

#### 産業

- ・ 発酵食品研究所と地場産業、クリエイターとの連携を図り、発酵食品の文化を深める  
- 発酵食品研究所と YCAM バイオラボ (山口情報芸術センター) とのコラボ

#### アート・デザイン

- ・ 芸術祭のまちのアートを保存、継続して鑑賞 (活用) できるようにする  
- ソサ・ジョセフ、小豆島カタチラボの作品など
- ・ 芸術祭の取組みを小豆島の各分野の事業につなげるための調査・研究・資料作成  
- Creator in Residence 「ei」、小豆島カタチラボなど
- ・ 瀬戸内の経済・文化に携わる人々との新たなネットワークをつくり、今後連携を図れるよう、各地域の人々が集い、語り合う場をつくる  
- graf 服部滋樹氏・UMA/designfarm 原田祐馬氏の企画